

町政への理解と協力を願う

平成18年度出張員会議



町政執行にあたり、町民皆さんの協力を願うことを目的に毎年行われている出張員会議が4月20日、総合福祉センターで出張員の皆さん22名と連合町内会長2名が出席し開催されました。会議では、はじめに池部町長から挨拶を含めて、行財政改革の取り組みと、富良野沿線5市町村で検討が



進められた「自治のかたち」の経過について報告された後、本年度の町政執行にあたっての所信と基本方針を述べ、各担当課長からそれぞれの所管事項について説明を行いました。このあと質疑応答に入り、出張員の皆さんから「巡回窓口車やまびこ号のサービス内容の充実」について質問が出され、町としての考え方を述べるとともに、今後の町政に理解と協力をお願いしました。

かなやま湖森林公園に 「モーターランド」 オープン!

5月6日、かなやま湖森林公園に「モーターランド」がオープンしました。従来のゴーカートに加えて、子ども向けの電動カートのほか、電動ボケバイクや三輪バギーなど様々な乗り物が配置され、オープン初日のこの日は快晴に恵まれ、多くの家族連れが訪れ、子ども達が歓声を上げながら楽しんでいました。



街路灯に 観光PR用 ペナントを掲示



4月18日、町内の国道を中心に設置されている街路灯に、通過する車両に本町をPRするためのペナントが取り付けられました。取り付け作業は町建設業協会の皆さんのご協力をいただきました。幾寅地区の国道や道々および一部の町道に設置されている街路灯46箇所には、昨年に引き続き、映画「鉄道員(ぽっぽや)」の「幌舞駅」が描かれたペナントが取り付けられました。また、今年度からは、昨年新たに設置された金山地区および下金山



地区の国道237号線沿いの街路灯44箇所、国道237号線の愛称である「花人街道」のロゴと、カヌーのイラストが描かれたペナントが取り付けられました。このペナントは、10月いっぱいまで掲示して、本町を通過するドライバーや観光客に向けたPRに一躍を担います。